

【関係機関向け】こども等の意識・実態調査アンケート

下記のフォームにご入力をお願いします。

Q1. あなたの所属を教えてください。 必須

- ☐ 青少年対策地区委員会委員 ☐ 青少年委員
☐ 民生委員児童委員・主任児童委員 ☐ 保護司 ☐ その他

Q2. あなたが実施・提供している活動・支援方法についてお答えください。（あてはまるものすべてにチェック）

- ☐ 電話による相談 ☐ メールによる相談 ☐ 訪問支援
- ☐ 保護者・支援者等の会への参画 ☐ 支援を受ける当事者の会への参画
- ☐ 青少年のための地域・育成活動 ☐ その他

Q3. こども・若者、保護者から寄せられる主な相談内容は何ですか。（あてはまるものすべてにチェック）

- ☐ 社会資源（サービスや支援）に関すること
- ☐ 子育てに関すること
- ☐ 進路と将来に関すること
- ☐ SNSに関すること
- ☐ ヤングケアラーに関すること
- ☐ 交友関係に関すること
- ☐ 虐待に関すること

☐ その他

Q4. あなたが実施・提供等をしている活動を通じて、こども・若者、保護者の抱えている問題はどのようなものですか。（あてはまるものすべてにチェック）

☐ 不登校 ☐ 学校の中退者 ☐ 若者無業者（いわゆるニート） ☐ ひきこもり☐ 発達障がいに関すること ☐ 経済的な悩み ☐ 非行 ☐ 有害な環境・情報の氾濫☐ その他

Q5. 活動の課題についてお答えください。（あてはまるものすべてにチェック）

☐ 支援者のなり手が少ない ☐ 支援者に世代などの偏りがある☐ 支援者が仕事・家事などで忙しい ☐ 支援者の専門性が不足している☐ 活動の場所が確保できていない ☐ 他の団体との交流する機会が乏しい☐ 活動がマンネリ化している ☐ 活動にお金がかかる☐ 活動に必要な情報が集まらない ☐ 情報発信する場や機会が乏しい☐ 特に困ったことはない ☐ その他

Q6. 市全体を見たときに、こども・若者や子育て世代に不足しているサービスや支援はどのようなものでしょうか。（あてはまるものすべてにチェック）

- ☐ 社会資源の充実と支援の仕組みづくり ☐ 学習支援の充実 ☐ 家族支援の充実
- ☐ 支援活動団体のPRと支援者の人材育成の充実 ☐ 支援者のフォロー体制の充実
- ☐ 一般市民のひきこもりやヤングケアラーに対する正しい理解の促進
- ☐ 居場所の充実 ☐ 専門的な人材育成と確保 ☐ その他


Q7. こども・若者が、学ぶことや働くこと、人と関わることに積極的になるために、地域社会にはどのようなことが求められていると思いますか。（あてはまるものすべてにチェック）

- ☐ こども・若者が活躍できるような機会がたくさん用意されること
- ☐ 定年退職した人などの技術や知識をこども・若者に還元する機会を提供すること
- ☐ 地域にある事業所や商店と協力して、見学や就労体験の機会を作ること
- ☐ ひきこもりやヤングケアラーを支援する団体などがたくさんあること
- ☐ 同じような悩みを抱える親同士の話し合いの機会があること
- ☐ こども・若者が居心地の良い場所があること ☐ 貧困と格差が解消されること
- ☐ その他

Q8. 今後のこども・若者、子育て世代に対する施策を考えていくうえで、大切なことを自由にご記入ください。

0 / 60000

→ 確認画面へ進む

 入力内容を一時保存する

Powered by LoGoフォーム - © TRUSTBANK, Inc. [利用規約](#)